

学 力 検 査

国 語

注 意

- 一 指示があるまでは、この用紙を開いてはいけません。
- 二 解答用紙は、この用紙の裏面です。
- 三 答えは、全て解答用紙に記入しなさい。ただし、の欄には、何も書いてはいけません。
- 四 字数を指示した解答については、句読点、かぎ（「」）なども一字に数えなさい。
- 五 検査問題は七ページで、問題は から まであります。

著作権に配慮して掲載を控えています

著作権に配慮して掲載を控えています

思った。

「雪のなまえ」(村山由佳)による。

(注) ヨシ江||雪乃の曾祖母。

シゲ爺||茂三のこと。

ヤツケ||防寒用の上着。

問一 すぐ¹ と同じ品詞の言葉を、ア、エから選び、符号で書きなさい。

ア 静かな環境で学習する。

イ 日が暮れるまで練習する。

ウ 部屋をそつと出る。

エ 早い時間に出発する。

問二 茂三の言うとおりで² とあるが、このときの雪乃の気持ちとして最も適切なものを、ア、エから選び、符号で書きなさい。

ア 初めは起こしてもらえなかったことに悲しさを感じていた

が、ヨシ江から茂三の言葉を聞き、自分は茂三との約束を守っていたのだと気づき、満足している。

イ 初めは起こしてもらえなかったことにいらだちを感じていたが、ヨシ江から茂三の言葉を聞き、自分の言動の無責任さに気づき、後悔している。

ウ 初めは起こしてもらえなかったことに寂しさを感じていたが、ヨシ江から茂三の言葉を聞き、自分に対する期待の高さに気づき、うれしくなっている。

エ 初めは起こしてもらえなかったことに怒りを感じていたが、ヨシ江から茂三の言葉を聞き、自分の思いが茂三に誤解されていたことに気づき、残念に感じている。

問三 雪乃は、やっぱり走りだした³ とあるが、このときの雪乃の気持ちとして最も適切なものを、ア、エから選び、符号で書きなさい。

ア ゆっくり行こうとしたが、全体がすっかり冷えていたので、体を動かして早く温まろうと考えるようになった。

イ ゆっくり行こうとしたが、あたりが十分に明るいことに気づき、このままでは朝ごはんが食べられないと焦りだした。

ウ ゆっくり行こうとしたが、よその家の明かりを見て、薄暗い中を一人で歩くことを不安に感じた。

エ ゆっくり行こうとしたが、周囲の農家の様子がわかるにつれて、のんびりしてはられないと思直した。

問四 立ち尽くしたままためらっている⁴ とあるが、雪乃が立ち尽くしたままためらっているのはなぜか。四十五字以上五十字以内でまとめて書きなさい。ただし、「声を」という言葉を使い、「茂三が自分に対して」という書き出しに続けて書くこと。

問五 雪乃は、頷いた⁵ とあるが、次の 内の文は、このときの雪乃の様子について、本文を踏まえてまとめた一例である。
A 、に入る最も適切な言葉を、それぞれ本文中から抜き出して書きなさい。ただし、字数は A 、B にそれぞれ示した字数とする。

茂三との約束を守れず落ち込んでいたが、自分で起きようと決めて、A(十二字) ことを誇りに思えばよいという茂三の言葉のおかげで、目標の B(八字) と感じる事ができ、自分の行動を肯定的に捉えてくれる茂三を、改めて大好きだと思つてい

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。なお、◇は、それぞれの段落番号を表している。

著作権に配慮して掲載を控えています

著作権に配慮して掲載を控えています

著作権に配慮して掲載を控えています

です。 「哲学のすすめ」(岩崎武雄)による。

(注) 甘受¹しかたがないと思つて受け入れること。

問一 人間は生きてゆくかぎり、必ずなにか行為をしなければなり

ません とあるが、筆者が述べる人間にとつての行為の説明として最も適切なものを、ア、エから選び、符号で書きなさい。

ア 人間は人間として生まれた以上、なんの行為もしないといふことはあつてはならず、一日寝て暮らすといふことは許されないといふこと。

イ 人間は一見なにもしていないように見えても、寝たり呼吸したりするなど、本能的に生命を維持するために、なにかしらの行為をしているといふこと。

ウ ブラブラするといふことは生きていくために重要な行為ではなく、人間は勉強したり、仕事に打ち込んだりする義務があるといふこと。

エ 人間にとつてはなにもしないことを選択するのも一つの行為であり、生きていく以上はなにかの行為をしないではいられないといふこと。

問二 考²えてみる の「考²えて」と「みる」はどのような関係か。最も適切なものを、ア、エから選び、符号で書きなさい。

ア 補助の関係 イ 並立の関係

ウ 主語・述語の関係 エ 修飾・被修飾の関係

問三 他³の動物と人間とのあいだの本質的な相違があるといえましょう とあるが、筆者は他の動物と人間とのあいだにはどのような点に相違があると述べているか。二十字以上二十五字以内でまとめて書きなさい。ただし、「人間は」といふ言葉を使い、「他の動物は」といふ書き出しに続けて書くこと。

問四 扱⁴ と楷書で書いた場合の総画数が同じになる漢字を、ア、

エから選び、符号で書きなさい。

ア 版 イ 防 ウ 衣 エ 母

問五 哲学は、人間であるかぎりどんな人でも必ずもっているものだといえましょう とあるが、人間が哲学を必ずもっていることが筆者が述べる理由として最も適切なものを、ア、エから選び、符号で書きなさい。

ア 哲学は自分の行為を選ぶための根本的な考え方であり、哲学がなければ生き方を決定することができないから。

イ 哲学は人間を自由に導くものであり、人間は哲学によってあらゆる場面で自己の利益をはかることができるから。

ウ 哲学は自由の刑に処せられている人間を不幸から解放し、思い悩まされることのない人生へと導いてくれるから。

エ 哲学は自ら行為を選択しなければならない宿命から人間を解放し、自分が従うべき全ての原理を示してくれるから。

問六 本文中における段落の関係についての説明として最も適切なものを、ア～エから選び、符号で書きなさい。

ア ◇段落では、◇段落で述べた筆者の主張を否定する意見を示すことで、異なる主題を新たに設定しようとしている。

イ ◇段落では、◇段落とは対照的な事例を示すことで、◇段落の内容を否定しようとしている。

ウ ◇◇段落では、◇◇段落で述べた内容と異なる視点を示すことで、筆者の主張を明確にしようとしている。

エ ◇◇段落では、◇◇段落で述べた筆者の主張の具体例を示すことで、筆者の主張を補強しようとしている。

四

次の漢詩は、李白が友人の汪倫に対して、感謝の思いを詠んだものである。これを読んで、後の問いに答えなさい。

贈汪倫
汪倫に贈る

李白 乘舟将欲行 李白舟に乗って 将に行かんと欲す
(出発しようとした)

忽聞岸上踏歌声 忽ち聞く岸上踏歌の声
(ふと) (岸のほとり)

桃花潭水深千尺 桃花潭水深さ千尺
(とても深い)

不及汪伦送我情 及ばず汪倫我を送るの情に

(注) 踏歌の声 足を踏み鳴らし、拍子をとって歌う声。
桃花潭 汪倫が住む村を流れる川のこと。

問一 この漢詩の形式として適切なものを、ア～エから選び、符号で書きなさい。

ア 五言絶句 イ 五言律詩

ウ 七言絶句 エ 七言律詩

問二 不及汪倫送我情 を「及ばず汪倫我を送るの情に」と読むことができるように、返り点を書きなさい。

問三 次の内の文章は、この漢詩の鑑賞文の一例である。

A、 B に入る適切な言葉を、それぞれ

れ現代語で書きなさい。ただし、字数は A は五字以

内、 B は五字以上十字以内とする。

この詩は、「送別」をテーマにしている。村を舟で出発しようとした李白は、Aで汪倫が村人たちと一緒に別れを惜しんで歌う姿を見て、汪倫の友情の深さは、村を流れる桃花潭のBものであると感じ、汪倫に感謝している。

五

ある中学校で美化委員長を務める田中みずきさんは、全校集会で、掃除への取り組みについて呼びかけるスピーチをすることになった。次の 内のスピーチの原稿を読んで、後の問いに答えなさい。

みなさん、こんにちは。美化委員長の田中みずきです。

今日は、みなさんにうれしいエピソードを紹介したいと思います。先日、学校にいらつしやった地域の方から「校内がきれいだね」ということばをもらいました。その時、私はみんなで掃除に真剣に取り組んできたことが認められたのだと感じ、本当にうれしかったです。

これからも校内をきれいに保ち、私たちが誇りに思える素敵な学校を作るため、積極的に掃除に取り組ましましょう。

問一 もらい を「地域の方」に対する適切な敬語表現に直して書きなさい。

問二 美化委員会では、積極的に掃除に取り組むことを呼びかける標語を作ることになり、次の二つが候補となった。

【標語】

A ひたむきに 一人一人が 動かす手

B 声をかけ みんなで協力 すみずみキレイ

標語A、Bのどちらを掲示するのがよいと思うか。あなたの考えを書きなさい。段落構成は二段落構成とし、第一段落ではあなたの考えを、第二段落ではあなたがその標語を選んだ理由を書きなさい。ただし、次の《注意》に従うこと。

《注意》 (一) 題名や氏名は書かないこと。

(二) 書き出しや段落の初めは一字下げること。

(三) 六行以上九行以内で書くこと。

(四) 標語AをA、標語BをBと書いてもよい。

国語解答用紙

□の欄には、何も記入しないで。

①	く	②		③	め	④		⑤	に
⑥	ま	⑦		⑧		⑨		⑩	

問一	
問二	
問三	
問四	茂三が自分に対して から。
問五A	
問五B	

問一	
問二	
問三	他の動物は だましているところだ。
問四	
問五	
問六	

問一	
問二	不 ^レ 及 ^ハ 汪 ^ル 倫 ^ヲ 送 ^ル 我 ^ニ 情 ^ニ
問三A	
問三B	

問一	
問二	5 10 15 20

受検番号
合計

国語解答 計100点

(注)ここに示した以外の細部については、学校ごとに統一すること。

問題	正答	配点	備考
一 20点	① と ② しょうあく ③ いまし ④ びみょう ⑤ いしょう ⑥ 染 ⑦ 操縦 ⑧ 郷里 ⑨ 貯蔵 ⑩ 幹	各2点 計20点	
二 24点	問一 ウ 問二 イ 問三 エ 問四 怒ったりあきれたりしている のではないかと思い、謝ろうに も、どのように声を掛ければよ いかわからなかった(五十字) 問五 A いつもよりかは早く起き た B 半分は達成できた	問一 3点 問二 4点 問三 3点 問四 8点 問五 各3点 計6点	問四 正答の一例である。
三 27点	問一 エ 問二 ア 問三 本能で行動しているだけだ が、人間は行為を選ぶ自由 (二十四字) 問四 イ 問五 ア 問六 ウ	問一 4点 問二 3点 問三 8点 問四 2点 問五 5点 問六 5点	問三 正答の一例である。 次の二つの内容が書かれている こと。①「(他の動物は)本能で行 動しているだけ」ということ。② 「人間は行為を選ぶ自由(をもつて いる)」ということ。
四 14点	問一 ウ 問二 不及汪倫送我情 問三 A 岸のほとり(五字) B 水の深さにも勝る(八字)	問一 3点 問二 3点 問三 各4点 計8点	問三 正答の一例である。
五 15点	問一 いただき 問二 (略)	問一 5点 問二 10点	問一 正答の一例である。 問二 内容①第一段落で自分の考え が述べられていること。②第二段 落でそのように考えた理由が述べ られていること。と表記(表記等 に誤りがなく、言葉の使い方が適 切であること。)について、総合的 に評価すること。